

JIS

製品の幾何特性仕様（GPS）－
長さに関わるサイズ公差の ISO コード方式－
第 1 部：サイズ公差，サイズ差及び
はめあいの基礎

JIS B 0401-1 : 2016

(ISO 286-1 : 2010)

(JSA)

平成 28 年 3 月 22 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準第一部会 構成表

	氏名	所属
(部会長)	酒井 信介	東京大学
(委員)	會川 義寛	お茶の水女子大学名誉教授
	阿部 隆	一般社団法人日本鉄鋼連盟
	伊藤 弘	公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センター
	宇治 公隆	首都大学東京 (公益社団法人土木学会)
	大石 美奈子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
	奥野 麻衣子	三菱 UFJ リサーチ & コンサルティング株式会社
	金丸 淳子	公益財団法人共用品推進機構
	鎌田 実	東京大学
	河村 真紀子	主婦連合会
	甲田 英一	東邦大学
	神山 宣彦	東洋大学
	佐伯 洋	一般社団法人日本鉄道車輛工業会
	高田 祥三	早稲田大学
	高久 昇	一般財団法人日本規格協会
	高増 潔	東京大学
	田中 龍彦	東京理科大学
	内藤 政彦	一般社団法人日本自動車工業会
	長井 寿	国立研究開発法人物質・材料研究機構
	夏目 智子	全国地域婦人団体連絡協議会
	奈良 広一	国立研究開発法人産業技術総合研究所
	西江 勇二	公益財団法人鉄道総合技術研究所
	長谷川 鉄朗	一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会
	三谷 泰久	一般財団法人日本船舶技術研究協会
	楨 徹雄	東京都市大学
	増井 忠幸	東京都市大学名誉教授
	棟近 雅彦	早稲田大学

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 10.1.20 改正：平成 28.3.22

官 報 公 示：平成 28.3.22

原 案 作 成 者：一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 03-4231-8530)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準第一部会 (部会長 酒井 信介)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	2
2 引用規格	2
3 用語及び定義	3
4 長さに関わるサイズのサイズ公差の ISO コード方式	12
4.1 基本概念及び記号	12
4.2 公差クラスの指示 (表示の規則)	14
4.3 許容差の決定 (読み方の規則)	14
4.4 公差クラスの選定	27
5 ISO はめあい方式	27
5.1 一般	27
5.2 一般的はめあい	27
5.3 はめあいの決定	28
附属書 A (参考) はめあい及びはめあいの限度に対する ISO 方式及び旧規格の補足情報	30
附属書 B (参考) はめあい及び公差クラスの決定に関する使用例	31
附属書 C (参考) GPS マトリックスモデル	36
附属書 JA (参考) 用語の新旧対比表	38
参考文献	40
解 説	41